



立志 鍛錬 協調

令和3年9月28日号

立三中

立川市立立川第三中学校
Tachikawa Daisan J.H. School

だより

The Ribbon Connected to the Future (未来へ)

校長 今本 由美子

2学期が始まって約1ヶ月、ここ数週間、新規感染者数は下がってきていますが、現在も緊急事態宣言下であること、変異ウイルスの感染力の強さへの対策から、学校では引き続き、感染リスクを下げる工夫を行いながら授業や諸活動を行っています。9月中も、多くの行事や取組で中止や延期、実施形態の変更等が必要となりました。4日(土)から予定されていた3年生の修学旅行は10月に延期、11日(土)に予定されていた三中市民科防災の日は、日を改めて、学年ごとの実施へと変更しました。17日(金)には、校区小学校の6年生を三中に招いて、授業体験と部活動見学をしてもらう予定でしたが、こちらも授業体験は中止、部活動見学については、生徒会役員会が全部活動を取材して動画を作成し、小学校で見ってもらう形に変更しました。度重なる変更の中でも、生徒たちが柔軟に対応し、意欲的に活動をしてきていることをうれしく思うとともに、苦境にあっても、その経験の全てを自分たちの成長の力へと変えていくたくましさを感じています。

さて、今年度三中は創立70周年を迎えており、11月には記念式典が予定されています。昨年度、地域の方々の協力を得て実行委員会を立ち上げ、様々な準備を進めてきました。一時は、式典そのものが実施できるのかという不安もありましたが、規模を縮小し、実施することと決定しました。記念誌も、現在は印刷に向けて最終の校正を行っているところです。記念ロゴについては、夏休み期間を利用して生徒にデザインを募集しました。素敵な作品が多数応募され、その中から、3年生の作品が今回の記念ロゴに選ばれました。全体に柔らかさを意識し、ピンクとライトブルーの配色で、三中の明るさを表したそうです。全体をリボンで表したのも、この先の未来へとつながっていくことをイメージしたそうです。柔らかくて、温もりにあふれるロゴは、まさに三中を表していると思います。当日の式典は、感染症対策から人数を絞っての実施となりますが、保護者、地域の皆さまと共に、全校で「70周年」の意味や重みを感じられるような取り組みをしていければと思います。



70周年記念ロゴ リボンで描かれた「70」の先は未来へとつながっていく